

正しく知ろう HIV/エイズ・性感染症

治療法進歩により、HIVに感染しても、感染の早期発見、治療の早期開始・継続を行うことで、エイズの発症を防ぐことができ、HIVに感染していない人と同等の生活をおくることができるようになりました。HIVに感染しているかどうかは、検査でしかわかりません。



HIV/エイズってなに？

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)は、体を病原菌から守る免疫を破壊するウイルス。

エイズ(AIDS)(後天性免疫不全症候群)は、HIVによって体の免疫機能が働かなくなる病気の総称です。



HIVはどのように感染するの？

性的接触による感染が、**全体の約8割**を占めています。予防するには、コンドームを正しく使用することが大切です。その他、薬物乱用により同じ注射針を使ったり(血液感染)、HIVに感染している母親から赤ちゃんへ感染する(母子感染)があります。



HIV感染からエイズ発症まで

HIVに感染しても、すぐにエイズを発症するわけではありません。HIVに感染後、自覚症状のないまま数年経過し、一般的に5年から10年ぐらいでエイズを発症すると言われています。多くの人は無症状のまま数年経過するため、気付かないうちにエイズを発症してしまいます。また、大切なパートナーにうつしてしまう可能性もあります。

HIV感染の早期発見、治療の早期開始・継続が、自分もパートナーも守ることにつながります。



HIVはこのようなことでは感染しません

- HIVの感染力は弱く、「性的接触」「血液」「母子感染」以外ではうつりません。
- 学校や職場での日常生活で感染することはありません。
- いろいろな感染症を防ぐため、血液が付きやすいカミソリ、歯ブラシ、タオルなどの日用品はそれぞれ自分のものを使うようにしましょう。
- 以下のようなことやプール・つり革・手すりなどの日常的な接触では感染しません。



食べ物や食器など



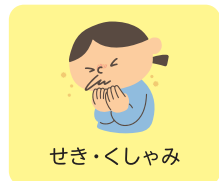
トイレ・お風呂など



蚊などの虫刺されやペットなど



握手や軽いキス



せき・くしゃみ



パートナーが1人でも感染する？

性関係は網目のようにつながっています。



どちらかの過去の相手がHIV感染していて、これまで感染予防の行動をとっていない限り、HIVに感染する可能性があります。

エイズは人数に関係なく、過去に性行為の経験があれば誰にでも関係のある病気です。



レッドリボンとは？

エイズで亡くなった人への追悼の気持ちと苦しんでいる人々やその家族、ボランティアへの支援を表すために始められたシンボルです。このリボンを目にした人がエイズに関心を持ち、自分自身の問題として考え始め、正しい知識を得るきっかけになるよう世界に広まっています。また、エイズとともに生きる人々を差別しないというメッセージでもあります。

HIV/エイズ・性感染症に関するご相談は…

【受付時間】月～金(祝休日、年末年始を除く) 8:30～17:15

エイズホットライン TEL 026-226-9966

気軽にお電話ください

知っておきたい性感染症

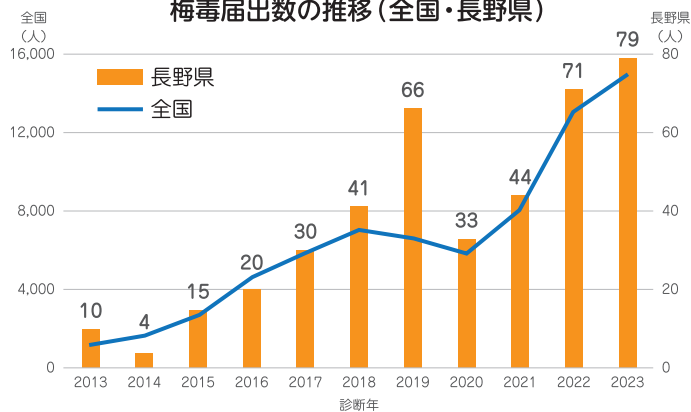
性行為で感染する病気のことを「性感染症 (STI)」といいます。

STIは、HIV/エイズ、梅毒や性器クラミジア感染症、淋菌感染症など、**10種類以上!** 症状がほとんどなかったり、症状が出ても軽かったりするため、知らないうちにパートナーにうつしてしまう場合があります。



レドドリぼんちゃん
(長野市エイズ啓発イメージキャラクター)

梅毒届出数の推移 (全国・長野県)

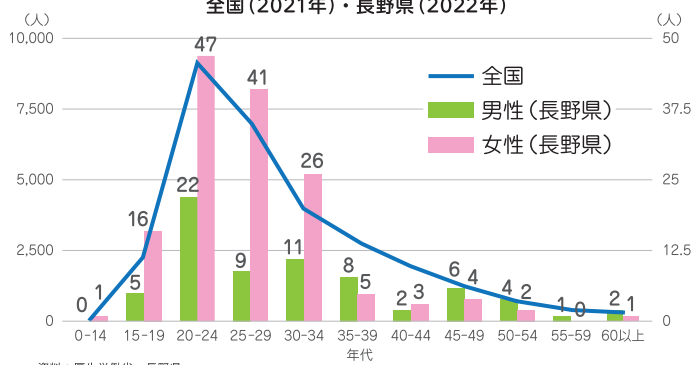


資料：厚生労働省・長野県

梅毒急増中!!

- 長野県の2023年届出数は、79件と**過去最多**です。
- 男女ともに、20～50代を中心に幅広い年代で流行しています。
- 感染部位 (性器や唇など) に痛みやかゆみがない「しこり」や「ただれ」、手のひらや足裏、全身などに赤い発疹が現れることがあります。しばらくすると自然に消えていきますが、病気が治ったわけではありません。
- 妊娠中の女性が感染すると、流産や早産、死産のリスクが高まります。また、胎児にも感染し (先天梅毒)、生まれてきた赤ちゃんに影響する場合があります。
- 治療をせずに放置すると、脳や心臓などに合併症を引き起こし生命に危険がおよぶ場合がありますが、早期に発見し、きちんと治療を受ければ治せる病気です。

性器クラミジア感染症年齢別報告数 全国 (2021年)・長野県 (2022年)



資料：厚生労働省・長野県

15歳から増加する 性器クラミジア感染症にも注意!

- 感染者数が最も多い性感染症です。
- 感染すると、男性は排尿時の痛みや性器の不快感、ペニスから膿が出たり、女性ではおりもの増加等の症状が出たりします。しかし、女性の80%、男性の50%以上は症状がありません。
- オーラルセックス (口腔性交) により、のどに感染することもあります。

性感染症の予防にはコンドーム

性感染症は**自覚症状があらわれにくく**、放置すると男女ともに不妊症の原因になることがあります。

コンドームの適切な使用により性感染症のリスクを減らすことができます。一度の性行為でも感染する可能性があります。「一度だけなら…」 「愛があれば…」 だけでは大丈夫という保証はありません。性行為の最初から最後まで、コンドームを適切に使いましょう。オーラルセックス (口腔性交) やアナルセックス (肛門性交) の時にも、コンドームが必要です。

～感染しない・させないために～ **まずは検査を受けましょう!** (無料・匿名・完全予約制)

長野市保健所でHIVエイズと梅毒・性器クラミジア感染症・淋菌感染症の検査を実施しています。
検査の予約や詳細については、エイズホットラインへお問い合わせ、またはホームページをご覧ください。



エイズホットライン
TEL 026-226-9966 (予約・相談専用電話)

長野市ホームページ
<https://www.city.nagano.nagano.jp/n106500/contents/p002136.html>